

第1回目の実力テストを終えましたが、しっかりと準備をして力を出し切れ了吗か。定期考査とは異なり、範囲の広いテストでは1, 2年生の復習を自分自身で取り組んでおくことが求められます。「〇〇の単元が苦手なんです…」と話してくれる人もいますが、自分自身の苦手を把握できていることは大切です。あとは、その苦手に対してどのような行動を取っているかを振り返ってみてください。成果を出している人は必ず努力をしています。また毎年のように聞くのは「実力テストだから、勉強せずにいまの実力を試す」といった言葉です。勉強をしないことを正当化する理由にしているいませんか。受験生となったいま、テストに向けて「準備する力」もまた自分の実力の1つだと言えるのではないのでしょうか。

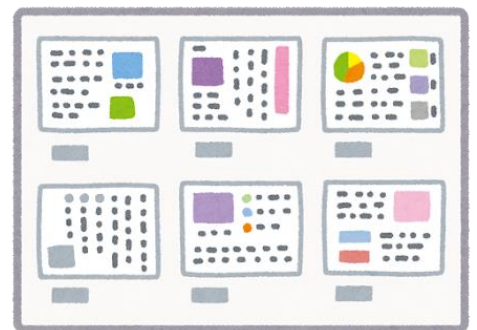
さて、3年生となって早1か月が過ぎました。進路説明会でも伝えましたが「進路に関心を持ち、オープンスクール等で学校を知ること」に向けて動き出した人が増えてきました。オープンスクール参加確認票を集計していますが、現在120枚を超えています。先日行われた三田市内の高校には100人以上が参加し、自分の目で高校の様子を見に行っています。また、遠くの高校にも実際行って通学ができるのかを考えてみたり、自分で高校のパンフレットを取り寄せて担任などに相談したり、いま興味のある事や将来したい事を書き出したりと主体的に行動している生徒もいます。



進路選択の材料

進路選択をおこなうための中学校が提供できる材料を改めて紹介します。

- ① 進路通信「はるの道」
- ② 兵庫のハイスクール2026（本年度分の最新版は夏以降に学校に届きます。）
←最初の方に載っている【第1部高校のあらまし】はぜひ読んでみてください。特に、「高校で勉強すること」では、普通科や総合学科、専門学科などの学科について細かく載っています。
- ③ 私立高等学校ガイド2026（本年度分の最新版は夏以降に学校に届きます。）
- ④ 各高等学校が実施するオープンスクール、学校説明会、体験授業の案内
←配布できる数がない資料に関しては、暖暖ルーム・保健室前ホールの進路掲示板に掲載したり、パンフレットを設置したりしています。定期的に確認してみてください。随時、更新していきます。学びポケットで配信しているオープンハイスクールの日程も掲示しています。
- ⑤ 就職に関しては直接担任と相談（職業安定所と連携し、取り組んでいきます）



教室に②~④を置きます。ぜひ、進路選択の参考にしてください。特に④に関しては各高等学校が設定している日程が限られています。2学期の後半になってから慌てて参加しようとする時にはもう機会がなくなっていたり（定員の制限がある学校もあります）、日程が重なっていたりすることがよくあります。計画的にできるだけ多くの学校に参加し、それぞれの学校の良さを知るとともに、自分自身にあった学校とはどのような学校なのかを実際に足を運んで感じてきてください。